

2024年度 市民自然観察会「街中ジオ散歩」のご案内

—豊平川扇状地の「サッポロ川」の痕跡をたどる—

【主催：北海道自然保護協会、協力：地図と鉱石の山の手博物館】

札幌の街は、母なる川豊平川の1万年以上前からの営みによりできた大地(豊平川扇状地)に位置しています。「街中ジオ散歩」では、市民の皆さんとともに豊平川扇状地を作った古い河川「サッポロ川」の痕跡をたどり、札幌の生い立ちを探ります。

今年度は以下の要領で3回開催します。皆さんの参加をお待ちしています。



第一回街中ジオ散歩
「北大構内とアイヌコタン」
ポプラ並木にて(2024.6.1)

- ・第1回目 2024年6月1日(土)
「北海道大学構内とアイヌコタン」(終了しました)
- ・第2回目 2024年8月3日(土)
「北海道大学植物園」(終了しました)
- ・第3回目 2024年10月5日(土)
「桑園駅周辺と知事公館」(受付を開始します)

案内人：川の案内人：宮坂省吾((株)アイピー 地質情報室)
樹の案内人：矢部和夫(札幌市立大学 名誉教授)
石の案内人：内山幸二(山の手博物館 館長)
街の案内人：杉浦正人(札幌建築観賞会 代表)



第二回街中ジオ散歩
「北海道大学植物園」伊藤邸西側
開拓使時代の栗園跡にて(2024.8.3)

集合・解散時間：各回とも、集合は午前10時、解散は午後3時。

定員：20名(申し込み順) 昼食・飲物持参。

雨天の対応：小雨時は実施します。小雨の場合は、傘・雨靴・敷物などを用意してください。

中止の場合は、当日午前7~8時に電話連絡します。

参加費：各回 2,000円(会員は1,000円、保険代・資料代を含む)。

申込先：北海道自然保護協会 事務所(電話 011-876-8546、メール info@nc-hokkaido.or.jp)

申込受付：先着順、受付は1ヶ月前から3日前まで。

氏名・年齢・性別・住所・連絡先 を添えて、上記にお申し込みください。

問い合わせ・連絡先：宮坂省吾(メール galant@cronos.ocn.ne.jp、携帯 090-3892-3293)

新型コロナウイルス感染対策に留意願います。当日朝は各自で体温をチェックし、発熱時は参加自粛をお願いします。

「桑園駅周辺と知事公館」地形編のみどころ



【観察地点⑦】コトニ川源流の河川地形。北1条通りに面して2個所の湧水口があり、少し離れると、すぐに深さ2~3mの谷底となる。合流してからは10mもの幅になり、蛇行しながら流れていたと推察される。

【観察地点⑧】キムクシメムの湧水跡地。

「桑園駅周辺と知事公館」建物編のみどころ



【観察地点①】
北海道知事公館
(旧三井クラブ)
1936(昭和11)年築

【観察地点⑤-c】
高倉新一郎旧宅
(1階：カフェ ビーンズ)
北6条西12丁目
1922(大正11)年の建築と伝わる*。2022年5月、この元書齋がカフェとしてよみがえった。



第3回 街中ジオ散歩 「桑園駅周辺と知事公館」

主催：北海道自然保護協会 協力：山の手博物館

日時： 2024年10月5日(土)

集合：JR 桑園駅東口北側 (北区北11条西15丁目) 10:00

午前の部 (10:15~12:15)：桑園駅からポロコトニ川の川跡を辿って宮部記念緑地・桑園博士町へ。樹と地形と建物と石材を観察します。ミニ大通を通過して知事公館へ川跡を辿ります。

<昼食は知事公館内>

午後の部 (13:00~14:50)：知事公館の庭を一回り。邸内の多様な植物と、扇状地の端(扇端)にあった湧泉とMEMや失われたコトニ川の地形について解説します。二つの石碑の歴史を紐解いてみます。

解散：知事公館 (中央区北1条西16丁目) 15:00

街中ジオ散歩 「桑園駅周辺と知事公館」 観察地点 (青線はかつての河川流路)

地形編観察地点

川の案内人：宮坂省吾(株式会社 アイピー)

- 1 桑園沼とコトニ川の跡
(JR 函館本線の脇) (北8西13)
- 2 赤い実公園(桑園幼稚園横)
(北7条西13丁目)
- 3 宮部記念緑地 (北6条西13丁目)
- 4 ポンコトニ川の跡地 (北3西16)
- 5 大正3年のコトニ川の流れ
(北4条西15丁目)
- 6 知事公館の庭と擦文時代の住居跡
- 7 コトニ川源流の河川地形
- 8 キムクシメムの湧水跡
- 9 高台に建つ知事公館と
“高台を刻む”湧水侵食
- 10 高台からの湧水跡



建物編観察地点

街の案内人：杉浦正人(札幌建築観賞会)

- 1 北海道知事公館(旧三井クラブ)
北1条西16丁目
- 2 マルタケ斎藤醸造跡
北1条西14丁目
- 3 富樫宅跡
北3条西16丁目
- 4 北海道炭礦汽船分室跡
北5条西15丁目
- 5 桑園博士町 北6-7条西12-13丁目
- 5-a 宮部記念緑地(旧宮部金吾宅跡)
北6条西13丁目
- 5-b 元・星野宅(非公開)
北6条西12丁目
- 5-c 高倉新一郎旧宅(1階:カフェ ビーンズ)
北6条西12丁目

植物編観察地点

樹の案内人：矢部和夫(札幌市立大学)

- 1 ハリギリ
- 2 ヤマモミジとノムラカエデ
- 3 ホオノキ
- 4 ユリノキ
- 5 ハクウンボク(果実)
- 6 ヤマグワ
- 7 イチョウの乳柱
- 8 宮部記念緑地のクロビイタヤ

「桑園駅周辺と知事公館」植物編のみどころ

岩石編観察地点

石の案内人：内山幸二(山の手博物館)

- 1 宮部記念緑地の石材
- 2 桑園碑
- 3 村橋久成の胸像と台石
- 4 安田 侃作「意心帰」(Shape of mind)
- 5 知事公館の河原の石
- 6 国富在農碑

「桑園駅周辺と知事公館」岩石編のみどころ



[観察地点⑥] この庭で一番大きなヤマグワ
桑の葉はいろいろな形があります。理由は不明のようですが、これを異形葉といって、いろいろな樹種で若い木ほど切れ込み葉が多くなります。



[観察地点②] 桑園碑
仙台石(稲井石・井内石とも)

[観察地点⑥] 国富在農碑
石材は石英斑岩



[観察地点②&⑥] 知事公館の正面入口をすぐ左側(南西側)の林の中に「桑園碑」が、公館の南東側に「国富在農碑」が建っています。これら二つの石碑の石を観察するとともに、それらの歴史を紐解いてみます。